



異形棒鋼の実フレア溶接部の迅速評価試験

道路工事などの工事発注者に提出する溶接部品質データを測定いたします。

試験概要

道路高架橋工事、橋梁工事などで適用されている「フレア溶接材」の品質評価試験は主に次の二つです。

- 溶接材の引張試験
- 溶接部(断面)のマクロ試験

当社はこれらの品質評価試験をお引き受けいたします。
発注者様(国、県、市町村など)への提示データにご利用ください。



引張試験状況

溶接材の引張試験

試験方法 JIS Z 2241「金属材料引張試験方法」に準拠いたします。

評価項目 引張強さ、破断位置



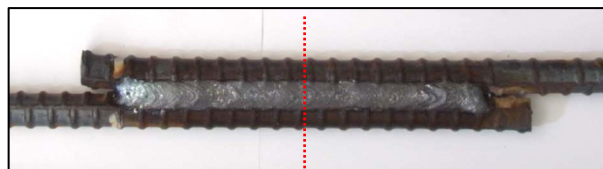
◆ 引張試験片作製上のお願

- ・つかみ部には、上図の位置に試験材と同一サイズの鉄筋(100mm長)を溶接してください。
- ・試験片の全長は700mm程度にしてください。

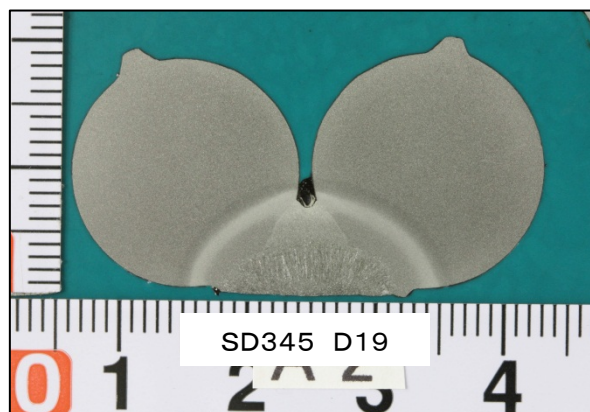
溶接部(断面)のマクロ試験

試験方法 JIS G 0553「鋼のマクロ組織試験方法」に準拠いたします。

評価項目 溶接部溶け込み、溶接欠陥



← 断面を観察



マクロ組織の一例



JFE テクノリサーチ 株式会社

<http://www.jfe-tec.co.jp>

0120-643-777

Copyright ©2012 JFE Techno-Research Corporation. All Rights Reserved.
本資料の無断複製・転載・webサイトへのアップロード等はおやめ下さい。